



闘病記コーナー講演会のお知らせ

2011年度ベストリーディング(貸出トップ10)

昨年度、最も多く借りられた本は何だったでしょう？

図書館からのお知らせ

学部学生の皆さん！**無人開館利用申請**は済ませましたか？
 毎年4月以降に申請しないと、無人開館時には図書館に入れません。
 まだあとでいいや～と思っている時に限って、必要に迫られるもの。
 図書館のあの本を参考にしたくなった、図書館で勉強しているあの子に
 どうしても今伝えたいことが…。様々なケースに「備えあれば憂いなし」。

第2回闘病記コーナー講演会を開催します

第2回闘病記コーナー講演会 開催のお知らせ

大人のがん患者の“いたみ”と“しなやかさ” 濱田 珠美 看護学科 准教授	思春期に発症したがん患者の病気体験 森 浩美 看護学科 助教	共感とりんり 石川 洋子 看護学科 特任助教
--	--------------------------------------	------------------------------

闘病記とは、患者本人やその家族などによって、治療経緯や闘病生活などについて書かれたもので、患者・患者の家族にとっては 闘病 (Narrative Based Medicine) の貴重な資料の一つとなります。
 今回の講演会では、看護学科の専攻科の先生、森浩美先生、石川洋子先生が、がん看護、小児看護、臨床看護のそれぞれの臨床での経験や闘病生活などについてお話します。様々な状況の中からも患者の心が伝わるかもしれません。そんなポイントが解説があるほか、授業では聞くことができない経験や知識もあります。
 闘病記は患者本人のリアルな声です。
 先生方に講話、質問できる絶好のチャンスです！

患者の「痛み」をわかるために

日時：平成24年4月25日(水) 17時45分～(1時間程度)
 場所：図書館前ロビー (新聞・談話コーナー)
 対象：学生・教職員

闘病記コーナーは、学生の皆さんや医療従事者の皆さんが患者の心情をより深く理解できるようにとの目的で図書館内に設置したコーナーです。闘病記は、患者本人やその家族などによって、治療経験や闘病生活などについて書かれたもので、医療に携わる側にとってはNBМ (Narrative Based Medicine) の貴重な資料のひとつと言えます。

この講演会では、がん看護をテーマに闘病記で語られる「痛み」に注目します。闘病記には患者の様々な悩みが書かれていますが、単に患者に共感するだけでなく、医療従事者として患者の痛みをわかるためにはどのように読んだらよいか、それぞれの研究者の立場からお話いただけます。ぜひ、ご参加ください！

日時：平成24年4月25日(水) 17時45分から (1時間程度)
 場所：図書館前ロビー(新聞・談話コーナー)
 内容：・「大人のがん患者の“いたみ”と“しなやかさ”」濱田珠美 准教授(15分)
 ・「思春期に発症したがん患者の病気体験」 森 浩美 助教(15分)
 ・「共感とりんり」 石川洋子 特任助教(15分)
 ・ディスカッション(15分)

2011年度ベストリーディング(多く借りられた本トップ10)

医学の書架 WW/100/Gen に、あります

- 1位 81回 [現代の眼科学 / 吉田晃敏, 谷原秀信編集](#) 改訂第10版
- 2位 76回 [標準整形外科学 / 国分正一ほか監修; 中村利孝, 松野丈夫ほか編集](#) 第10版 (Standard textbook)
- 3位 73回 [消化器 / 医療情報科学研究所編](#) 第4版 (病気がみえる v. 1)
- 4位 67回 [糖尿病・代謝・内分泌 / 医療情報科学研究所編](#) 第2版 (病気がみえる vol.3)
- 5位 66回 [標準精神医学 / 野村総一郎ほか編; 野村総一郎ほか執筆](#) 第4版 (Standard textbook)
- 6位 64回 [標準泌尿器科学 / 赤座英之ほか編集; 香川征ほか執筆](#) 第8版 (Standard textbook)
- 7位 60回 [母性看護実習ガイド / 堀内成子編集](#) (パーフェクト臨床実習ガイド)
- 8位 58回 [放射線治療計画ガイドライン / 日本放射線科専門医会・医会ほか編集](#)
- 9位 56回 [チーム・パチスタの栄光 / 海堂尊著](#)
- 10位 55回 [血液 / 医療情報科学研究所編](#) (病気がみえる v. 5)